【担当課：総務局人事部人事課】

議　　題	令和７年度の人事評価結果等について
日　　時	令和８年９月 30 日（水）10 時 00 分～12 時 00 分
場　　所	市役所４階　総務局内会議室
出 席 者	（特別顧問・特別参与）　山中特別顧問 （職員等）総務局人事部　人事課長 人事課長代理 人事課担当係長 経済戦略局国際交流部　国際交流担当課長 企画総務部　総務課長代理
論　　点	・令和７年度人事評価結果の報告について ・分限処分（病気休職）について ・国際人材の育成について
主な意見	・人事考課において寛大化傾向にならないよう、特に２次評価者は１次評価者が評価基準に基づいて正しく評価しているかを検証する視点を持って評価を実施するなど、改めて厳格な運用を心掛けてほしい。 ・大阪市の病気休職制度については、他都市と比較しても厳格に運用されていることを理解した。 ・国際人材の育成に向けては、職員の海外滞在経験の有無を把握するとともに、スペシャリストの育成も見据えながら、適材適所の人事配置を進めてほしい。また、海外への派遣枠の拡大や新規枠（外務省派遣等）についても、引き続き検討を進めてほしい。 ・採用を含めた人材確保の観点からも、大阪市の国際関係業務の魅力についてアピールする方法を検討してほしい。
結　　論	・いただいたご意見も参考にしながら、人事考課制度の運用状況を注視していくとともに、あらゆる機会を通じて制度の厳格な運用に向けた周知を行っていく。 ・国際人材の育成に向けた取組については、引き続き、検討を進めていく。
資　　料	
関係所属	総務局